

クワズールー・ナタール州で教育分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力（GGP）の引渡し式を実施（1）

2024年5月23日、牛尾滋駐南アフリカ共和国特命全権大使は、日本大使館が草の根・人間の安全保障無償資金協力を通じた協力として実施したイシピンゴ・ヒルズ小学校教室棟建設計画の引渡し式に出席しました。同式典には、南アフリカ基礎教育省高官、クワズールー・ナタール州インフラ局高官、イシピンゴ・ヒルズ小学校理事会関係者及び地域住民の方々が出席しました。

イシピンゴ・ヒルズ小学校はダーバン南部に所在し、約940名の児童が通う公立学校です。また、同校は、2022年4月にクワズールー・ナタール州で発生した洪水の甚大な被害を受けており、日本政府は同校に新たに教室棟1棟（3教室）を建設するための協力を行いました。引渡し式において、牛尾大使は、ネルソン・マンデラ元大統領の言葉を引用しつつ、世界を変えることができる協力なツールとしての教育の重要性について述べました。

日本政府は経済・社会的格差の是正を南アフリカ共和国に対する開発協力方針の優先分野のひとつに掲げており、日本大使館は現在までに南アフリカ共和国全土で草の根・人間の安全保障無償資金協力による支援を600件以上実施してきました。また、日本大使館は、教室棟建設の協力を通じ、子ども達が前向きに学習に取り組める環境を整備することで長期的に教育の質の向上及び児童の健康的な育成に寄与することを期待します。

